

# 令和6年度「全国学力・学習状況調査」の結果 —分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

区 名	東住吉区
学 校 名	大阪市立北田辺小学校
学校長名	桐山 佳晃

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和6年4月18日（木）に、6年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問調査」を実施いたしました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

## 1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

## 2 調査内容

### (1) 教科に関する調査

- ・国語
- ・算数

### (2) 質問調査

- ・児童に対する調査
- ・学校に対する調査

## 3 調査の対象

- ・国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・北田辺小学校では、第6学年 61名

## 令和6年度「全国学力・学習状況調査」結果の概要

国語・算数ともに、平均正答率は全国を上回っている。

(国語0.3ポイント、算数6.6ポイント)

自ら学ぶ子の育成に向け、主体的な学びを追求し、校内研究を中心とした教科研究や習熟度別少人数学習の取組や教科専科制による成果と考えられる。児童質問紙において、国語・算数・英語について、「好きである」と答えた児童が多い。

「議論できる学級」における授業実践を通して主体的な追求活動を実践できている。しかしながら、個別的な課題を残す児童も多いので、きめ細やかな指導を今後も根気強く継続することが肝要である。

## 分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

〔国語〕

平均正答率が大阪市及び全国を上回っており、無答率も大阪市及び全国平均よりも低い結果である。領域別にみると、「(3)我が国の言語文化に関する事項」「書くこと」が良くできている。

〔算数〕

平均正答率が大阪市及び全国を大きく上回っており、無答率も大阪市及び全国平均よりも低い結果である。領域別にみても、すべての領域で大阪市平均を大きく上回っており。全国と比較しても、同等かそれ以上の結果が出ている。

質問調査より

自ら学ぶこの育成に向け、①主体的な学び、②たくましい体、③思いやりの心、について考察する。

①質問事項33(※)では大阪市・全国を下回り、自分の考えから新たな考えを作るところには至っていないが、質問事項35・36・38・40(※)では全国を上回っており主体性が育っている。(※別紙参照)

②「毎日、朝食を食べている」「毎日、同じ時刻に寝ている」「毎日、同じ時刻に起きている」に対して肯定的な回答は92.6%・90.7%・92.6%と高く、基本的な生活習慣が確立できている。

③質問事項9～15(※)にかけて、全国を上回っており、他者を思いやる気持ちや未来に対する前向きな思いなどをしっかり身に着けている。自尊感情の高まりがみられる。

## 今後の取組(アクションプラン)

・「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指し、国語科教育の充実を課題に設定する。小学校での言葉の力を身につけさせるため、語彙力を増やし、活用力を高める。

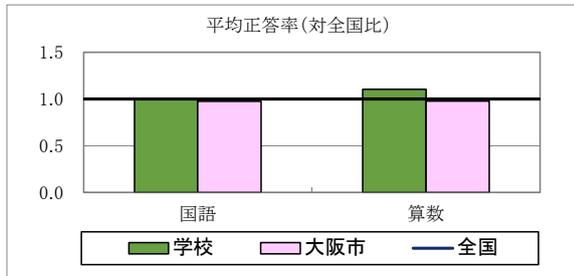
・議論できる学級づくりを基本とし、「学校の友だちとの話し合う活動を通して、自分の考えを深めたり、広げたりすることができる」と答える児童が引き続き増えるよう取り組む。

・全教職員が校内研修をスムーズに行える環境を整える。研究授業や研究討議会を充実させるため、年間行事計画や校時を見通しをもって調整していく。

## 【 全体の概要 】

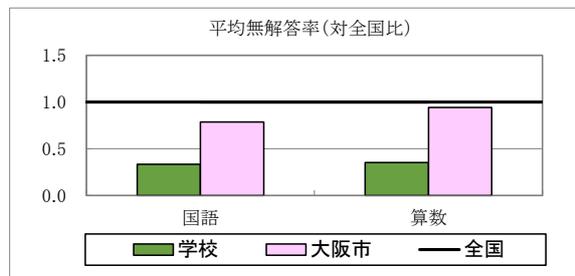
### 平均正答率 (%)

	国語	算数
学校	68	70
大阪市	66	62
全国	67.7	63.4



### 平均無解答率 (%)

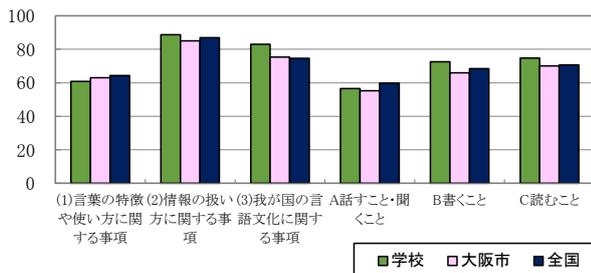
	国語	算数
学校	1.4	1.2
大阪市	3.3	3.2
全国	4.2	3.4



## 【 国語 】

学習指導要領の内容	対象設問数(問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方にに関する事項	4	60.8	63.1	64.4
(2)情報の扱い方にに関する事項	1	88.7	85.0	86.9
(3)我が国の言語文化に関する事項	1	83.0	75.3	74.6
A 話すこと・聞くこと	3	56.6	55.3	59.8
B 書くこと	2	72.6	65.9	68.4
C 読むこと	3	74.8	70.1	70.7

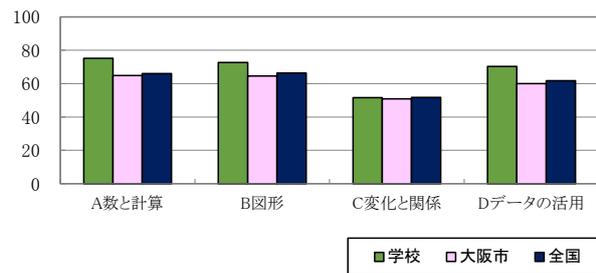
国語 内容別正答率(学校、大阪市、全国)



## 【 算数 】

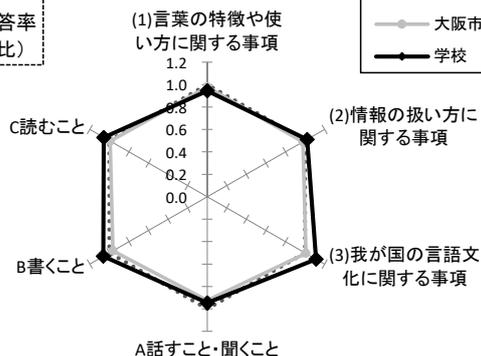
学習指導要領の領域	対象設問数(問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
A 数と計算	6	75.2	64.8	66.0
B 図形	4	72.6	64.6	66.3
C 測定	0			
C 変化と関係	3	51.6	50.8	51.7
D データの活用	4	70.3	60.0	61.8

算数 領域別正答率(学校、大阪市、全国)



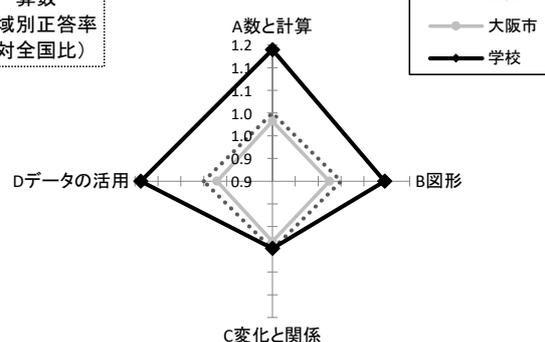
### 国語

内容別正答率  
(対全国比)



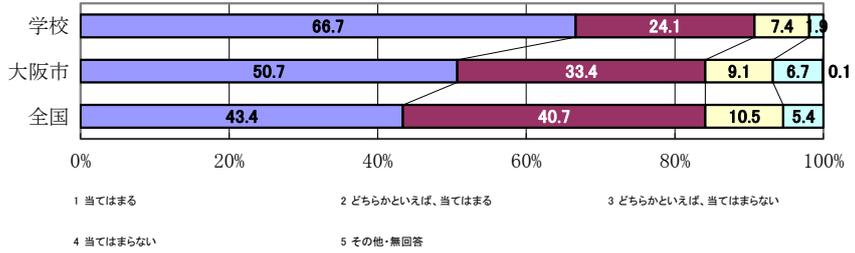
### 算数

領域別正答率  
(対全国比)

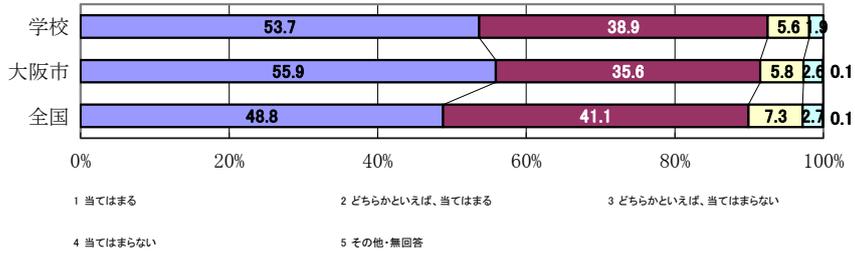


# 児童質問より

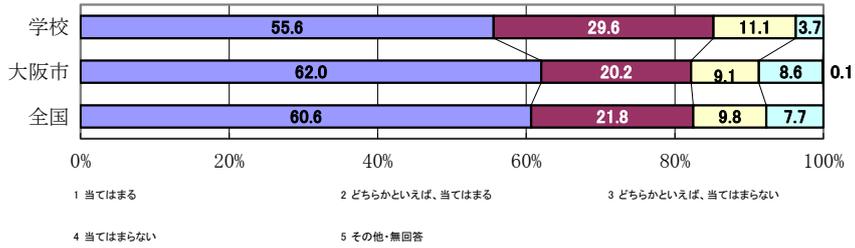
質問番号
質問事項
9
自分には、よいところがあると思いますか



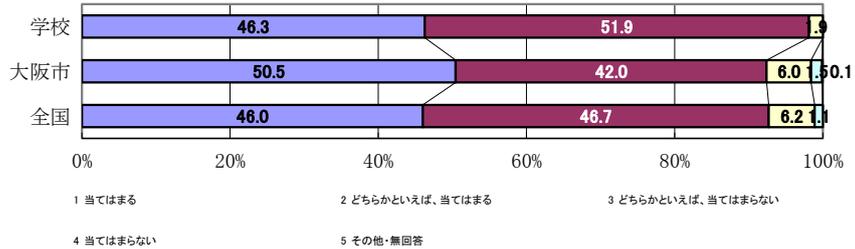
10
先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか



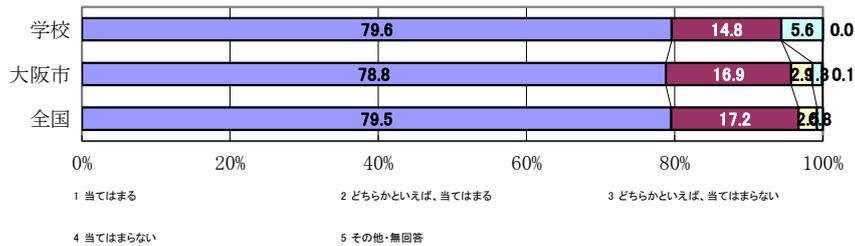
11
将来の夢や目標を持っていますか



12
人が困っているときは、進んで助けられていますか



13
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか

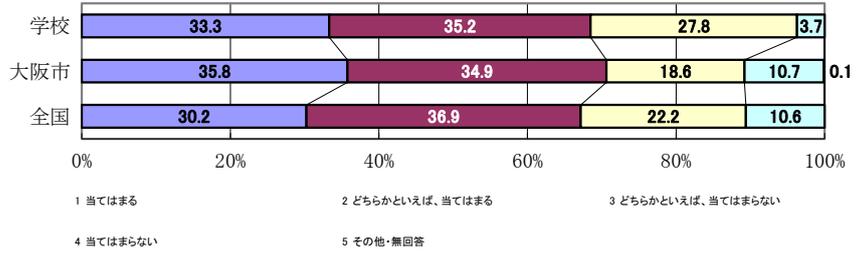


# 児童質問より

質問番号  
質問事項

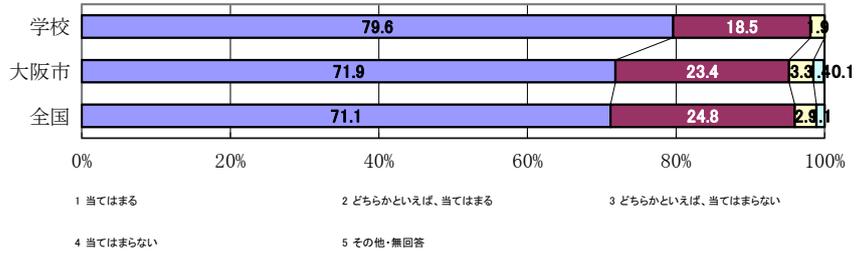
14

困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか



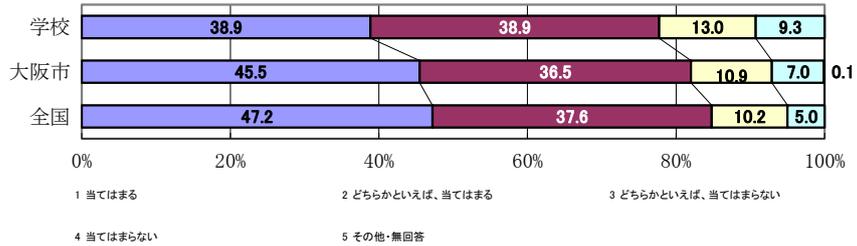
15

人の役に立つ人間になりたいと思いますか



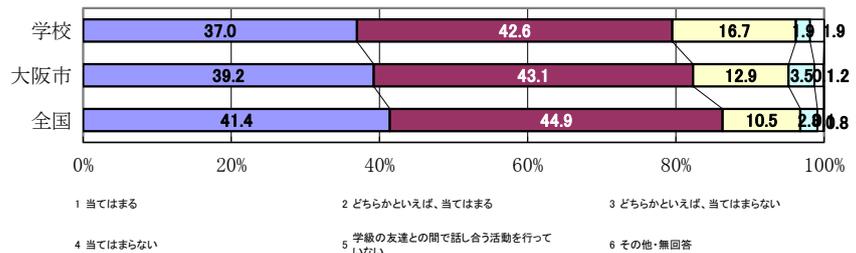
16

学校に行くのは楽しいと思いますか



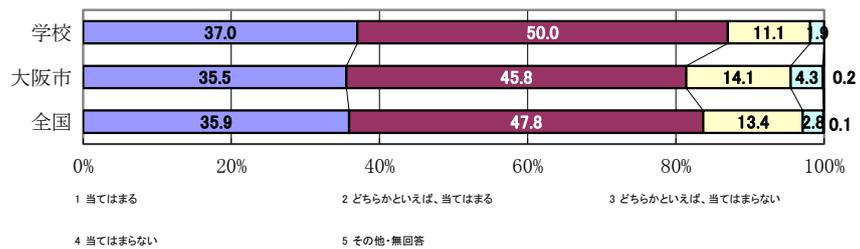
33

学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか



35

授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができますか

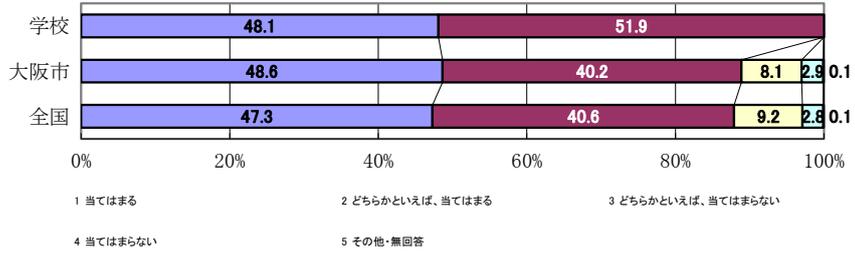


## 児童質問より

質問番号  
質問事項

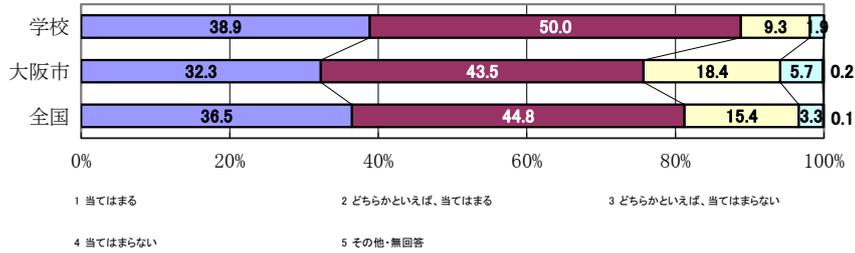
36

先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか



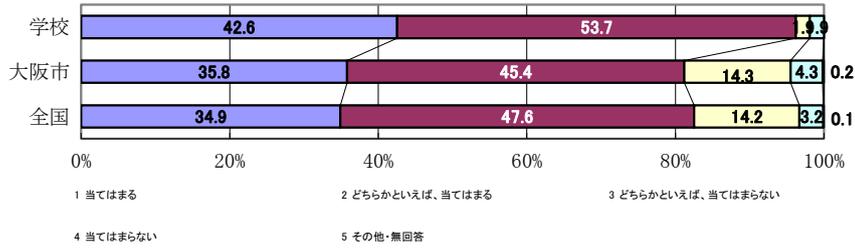
38

総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか



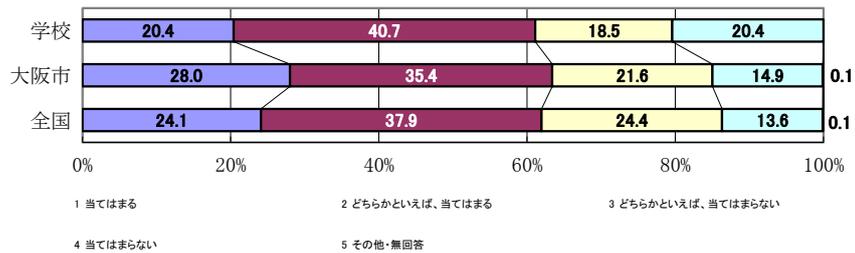
40

学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか



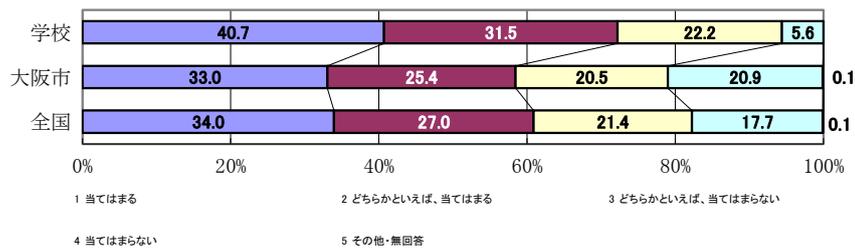
42

国語の勉強は好きですか



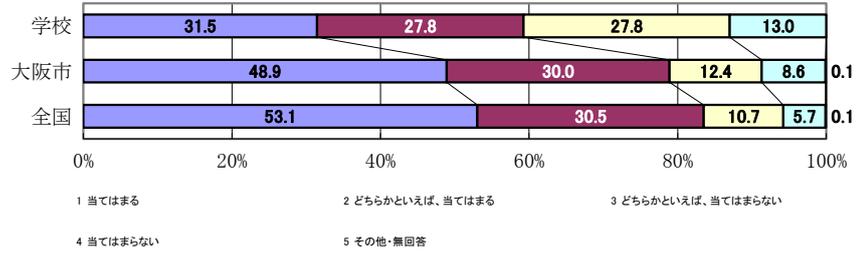
50

算数の勉強は好きですか

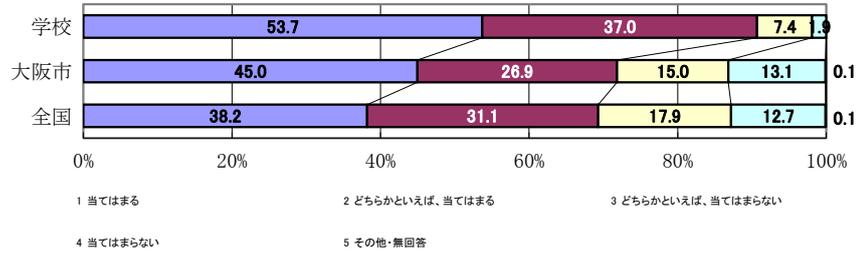


## 児童質問より

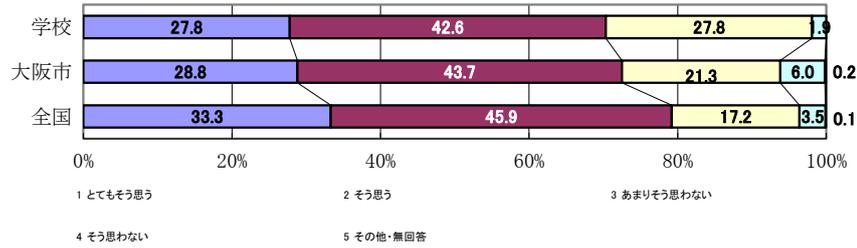
質問番号
質問事項
58
理科の勉強は好きですか



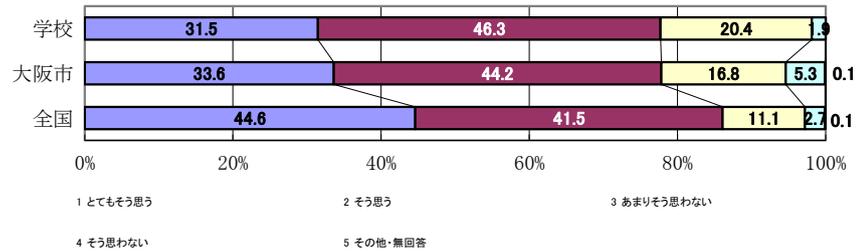
61
英語の勉強は好きですか



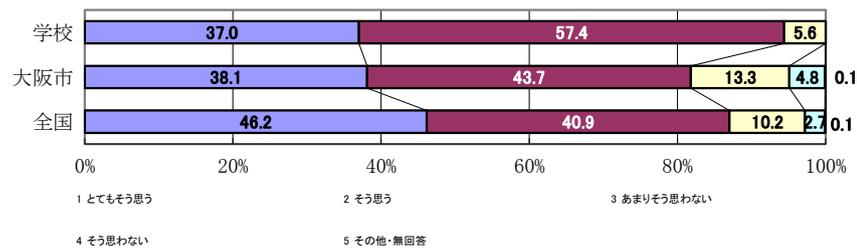
72
(5年生までの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。)自分の考えや意見を分かりやすく伝えることができる



73
(5年生までの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。)友達と考えを共有したり比べたりしやすくなる



74
(5年生までの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。)友達と協力しながら学習を進めることができる

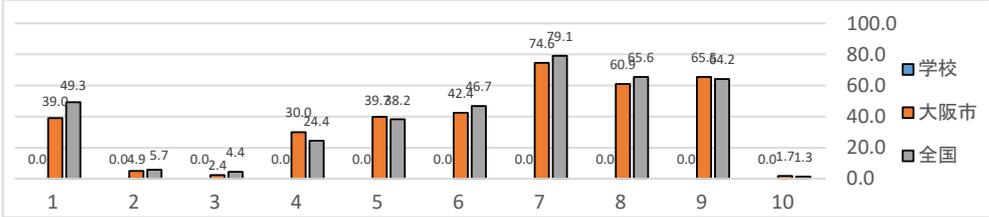


# 児童質問より(26)

質問番号
質問事項

26

放課後や週末に何を  
 過ごすことが多い  
 ですか  
 (複数選択)



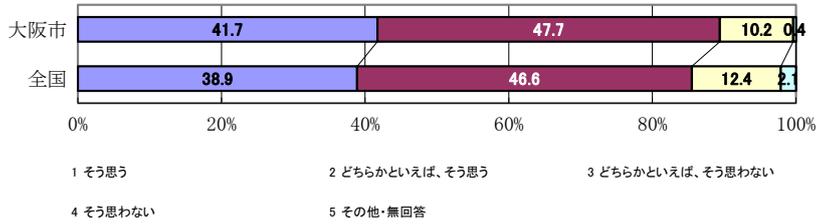
- 1 家で勉強や読書をしている
- 2 放課後子供教室や放課後児童クラブ(学童保育)に参加している
- 3 地域の活動に参加している(地域学校協働本部や地域住民などによる学習・体験プログラムを含む)
- 4 学習塾など学校や家以外の場所で勉強している
- 5 習い事(スポーツに関する習い事を除く)をしている
- 6 スポーツ(スポーツに関する習い事を含む)をしている
- 7 家でテレビや動画を見たり、ゲームをしたり、SNSを利用したりしている
- 8 家族と過ごしている
- 9 友達と遊んでいる
- 10 1～9に当てはまるものがない

# 学校質問より



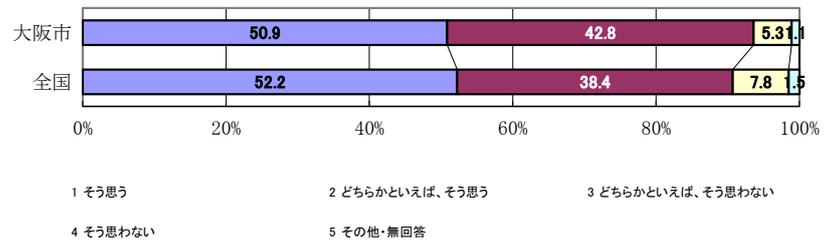
質問番号
質問事項
7
調査対象学年の児童は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか

学校 「どちらかといえば、そう思う」を選択



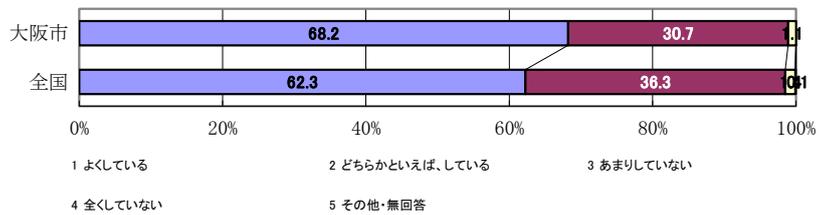
8
スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーによる教育相談に関して、児童が相談したい時に相談できる体制となっていますか

学校 「どちらかといえば、そう思う」を選択



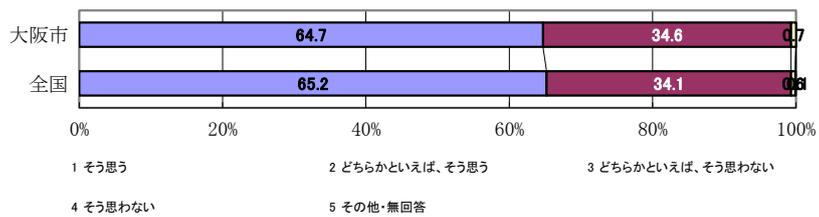
16
授業研究や事例研究等、実践的な研修を行っていますか

学校 「よくしている」を選択



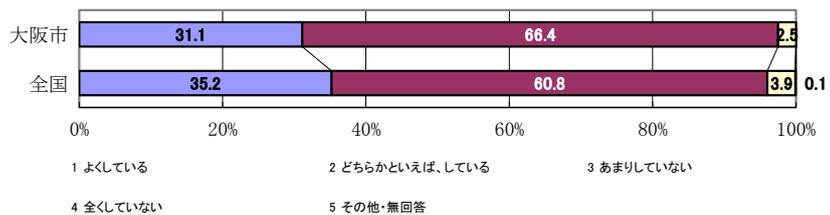
20
学校運営の状況や課題を全教職員の間で共有し、改善に向けて学校として組織的に取り組んでいますか

学校 「そう思う」を選択



39
調査対象学年の児童に対して、特別の教科 道徳において、取り上げる題材を児童自らが自分自身の問題として捉え、考え、話し合うような指導の工夫をしていますか

学校 「よくしている」を選択



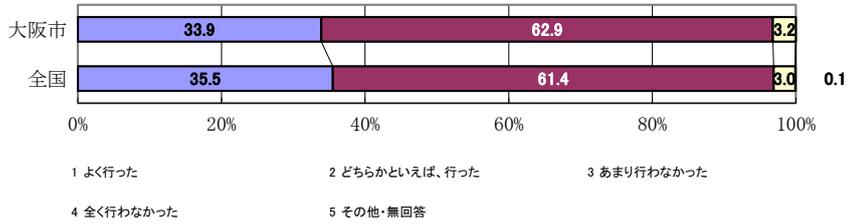
# 学校質問より

質問番号
質問事項

44
調査対象学年の児童に対する国語の授業において、前年度までに、登場人物の人物像や物語の全体像を具体的に想像し、表現の効果を考えて読むことができるような指導を行いましたか

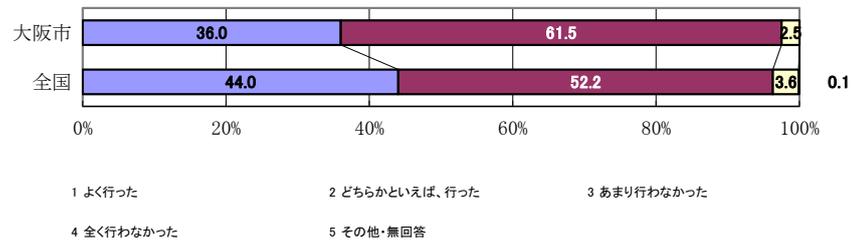


学校「よく行った」を選択



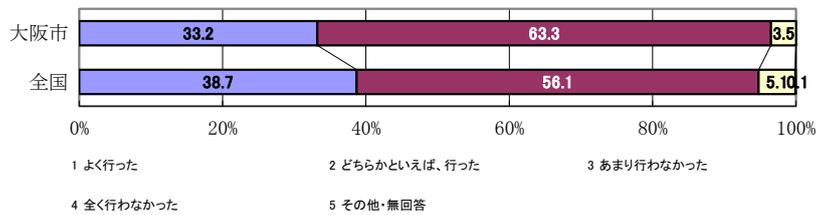
47
調査対象学年の児童に対する算数の授業において、前年度までに、問題の答えを求めさせるだけではなく、どのように考え、その答えになったのかななどについて、児童に筋道を立てて説明させるような授業を行いましたか

学校「よく行った」を選択



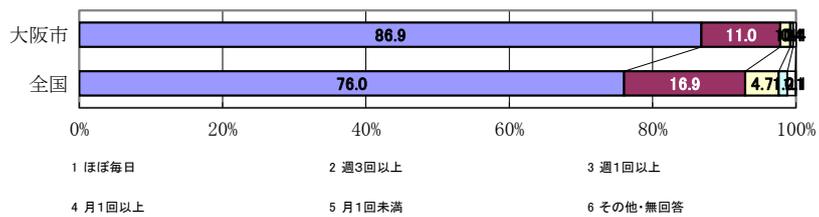
51
調査対象学年の児童に対する理科の授業において、前年度までに、自ら考えた予想や仮説をもとに、観察、実験の計画を立てることができるような指導を行いましたか

学校「よく行った」を選択



53
前年度に、教員が大型提示装置等(プロジェクター、電子黒板等)のICT機器を活用した授業を1クラス当たりどの程度行いましたか

学校「ほぼ毎日」を選択



67
学校の教員は、特別支援教育について理解し、前年度までに、調査対象学年の児童に対する授業の中で、児童の特性に応じた指導上の工夫(板書や説明の仕方、教材の工夫等)をどの程度行いましたか

学校「よく行った」を選択

